

学校だより

佐賀県立鹿島高等学校
(普通科・商業科・食品調理科)

題字：書道科担当
杠 葉奈

第5号
(2021.12)

第109回 牡丹餅会



佐賀県立佐賀城本丸歴史館
学芸員 芳野貴典氏

10月22日(金)3、4限目に、普通科、商業科、食品調理科の3年生が参加し第109回目の牡丹餅会を赤門学舎の体育館で行いました。この行事は旧制鹿島中学校のころ旧鹿島藩主鍋島直彬公が始められた伝統ある行事で、就職、進学など新たな目標に向かう生徒たちの健闘を祈って行われてきました。

コロナ禍のため昨年同様の短縮開催となりましたが、佐賀県立佐賀城本丸歴史館学芸員の芳野貴典氏による記念講演では、「陸蒸気を海に通せ！～大隈重信と日本初の鉄道開業～」と題し、

日本初の鉄道事業の最高責任者だった大隈重信公と鍋島直彬公の親密な関係や、鉄道開通時の秘話をお話していただきました。3年生は、ふるまわれた牡丹餅を各教室に持ち帰り、クラスメイトたちと思い思いに味わっていました。



まちあそび人生ゲーム in 鹿島

11月27日(土)に「まちあそび人生ゲーム in 鹿島」が鹿島市中心商店街にて開催されました。

このイベントは実際の商店街を舞台とした体験型のリアル人生ゲームで、お店や店員さんとの出会いを楽しみながらゴールを目指すものです。今回、商業科1、2年生がストーリーを考え、商店街の各店舗に取材をし、取材した内容をまとめ、お店の個性や特徴を盛り込んだストーリーを全員で考え、マップ制作に取り組みました。当日は、このイベントに合わせて本校美術部と書道部の作品展を佐賀銀行鹿島支店にて行い、来場者の目を和ませています。



市役所の方からのレクチャー



3～4人ずつのグループに分かれ
店舗に取材に行きました



広報活動の様子(サガテレビ)



美術部・書道部の展示

学徒動員等による戦没者追悼会

10月23日(土)に、旭ヶ岡公園内慰霊碑前で学徒動員等による戦没者追悼会を行いました。これは、第23代高校生平和大使を務めた普通科3年の川崎花笑さんの呼びかけで昨秋27年ぶりに再開したもので、再開後2回目となった今年は、75名もの方にご参列いただき普通科2年の中村百花さんが生徒を代表して平和の誓いを述べました。



昭和19年10月25日、翌昭和20年7月30日、現鹿島高等学校の前身にあたる鹿島高等女学校と鹿島立教実業学校の生徒及び卒業生が、学徒動員及び挺身隊として従事していた大村市にて空爆のため10名の方が殉職されました。

クラス読書会

11月15日(月)の6限目にクラス読書会を行いました。課題図書は、1年生が辻村深月著「島はぼくらと」、2年生が深沢七郎著「檜山節考」でした。朝の読書の時間を利用し全員が課題図書を読んだ上で、当日は各クラスの図書委員の司会のもと各班で感想を述べ合いました。生徒たちは「それぞれ違った意見が出てきて、今まであまり関わりのなかった人たちの考え方などを知ることができてよかったです。」といった感想を聞くことができました。



表彰

<野球部>

令和3年度杵藤地区高等学校野球新人大会 準優勝

第94回選抜高等学校野球大会 21世紀枠佐賀県推薦校

<書道部>

九州女子大学主催 高校生書道展覧会 福原学園理事長賞(1席) 中嶋 新菜(3-3)

<写真部>

第2弾わがまちアスリート写真コンテスト 大賞 川崎 花笑(3-2)

